

特別展

伊勢の歌舞伎と千束屋

— 神都に伝わる伊勢人のこころ —

外宮と内宮の中間に位置する古市は、江戸時代より江戸・京・大坂の三都に次ぐ歌舞伎興行の場であると共に、東西歌舞伎の交流点としての役割を果たしました。往時神都伊勢は全国から参宮客が訪れ、中でも古市は芝居が興行されるなど、賑わいを見せていました。代々歌舞伎狂言衣裳・道具類の貸出業を営んでいた千束屋(山田家)に伝世した諸資料から、当時の様子が伺えます。明治以降には、伊勢・志摩を中心とした周辺地域の地芝居にも貸し出されてきました。

今回は、「忠臣蔵」や「義経千本桜」などの著名な演目で実際に使用した衣裳・台本・小道具を中心に、また資料群を現在に伝えた千束屋の人々と、その家業や同家の社会事業に注目し、郷土伊勢への熱き眼差しと心を知っていただければと存じます。

この度の特別展は、千束屋の諸資料が旧蔵者の山田幸輝氏の御好意のもと平成十九年三月二十四日、本学へ寄贈されたことを記念して開催いたします。



主な展示品

I 伊勢歌舞伎の様相—千束屋の歌舞伎資料を中心に—

- ・白地飛鶴文様描絵 素袍 (三番叟)
- ・鶯色縹珍立涌天龍首上文様 狩衣 (翁)
- ・黒地震鶴宝船文様緋切付 打掛 (傾城) 【前期】 — ①
- ・浅葱平絹地濡燕文様緋切付 羽織・着付 (名古屋山三)
- ・紺緞子雁木火事羽織 (義士)
- ・黒緞子地源氏車文様 四天 (狐忠信)
- ・黒天鵲絨地鉄線唐草文様四ツ目菱紋付緋 肩衣・長袴 (佐佐木盛綱) 【後期】 — ②
- ・(番付)「古市常芝居」
【大賀棚、義経千本桜、千代萩梅幸薫伽羅】(川添裕コレクション)
- ・(役者絵)「高ノ師直・大星由良之助」 — ③
- ・染分地孔雀植車市松波文様染 着付 (京人形) 【前期】 — ④

II 千束屋の人々と家業

- ・山田市右衛門苗字帯刀許可書 — ⑤
- ・鼓の間の道具類
- ・五月人形 — ⑥



記念事業 神道博物館講義室(定員80名)

特別講演会

- I 平成20年12月20日(土)14時~15時30分
安田文吉先生(南山大学教授)
「伊勢の歌舞伎ばなし」
- II 平成21年3月14日(土)14時~15時30分
岡田照子先生(岐阜女子大学名誉教授)
「千束屋歌舞伎資料をめぐって」

歌舞伎DVD上映会

- 第一回 平成20年12月20日(土) 「伊勢音頭恋寝衣」
- 第二回 平成21年 2月14日(土) 「仮名手本忠臣蔵」
- 第三回 平成21年 2月21日(土) 「仮名手本忠臣蔵」
- 第四回 平成21年 2月28日(土) 「仮名手本忠臣蔵」
- 第五回 平成21年 3月 7日(土) 「伊賀越道中双六」
- 第六回 平成21年 3月14日(土) 「藤娘」「保名」「鶯娘」
- 第七回 平成21年 3月21日(土) 「義経千本桜」
- 第八回 平成21年 3月28日(土) 「菅原伝授手習鑑」

上映作品 【NHK歌舞伎名作撰】より

上映時間：午前10時〜(約2時間程度)

皇學館大学 佐川記念 神道博物館

〒516-8555 三重県伊勢市神田久志本町1704

TEL 0596(22)6471 / FAX 0596(22)6463

<http://www.kogakkan-u.ac.jp/hakubutukan/>

【交通のご案内】 三交バス 近鉄宇治山田駅もしくはJR伊勢市駅前より「外宮内宮循環」に乗り、皇學館大学前下車徒歩5分、または御古館前下車徒歩2分(皇學館大学キャンパス内)
タクシー 近鉄宇治山田駅から約15分、近鉄・JR伊勢市駅から約20分
お車 駐車スペースがありませんので、マイカーはできるだけご遠慮ください。

